

活用力を身に付けた生徒像				
『学びを活かし、自分の考えを持ち、的確に伝えたり、 他の考えを受け止めたりすることができる生徒』				
		1年	2年	3年
国語	ねらい	<b>論理的に思考し表現する能力の育成</b>		
	思考力・判断力	既習学習を踏まえ、課題に対して自分の考えをもち、根拠をもつてまとめることができる。	目的や場面に応じて、理由づけをした自らの考えを他の考えと比較し、情報や気づきを取捨選択することによって広めることができる。	多様な考え方のできる課題について、目的や場面、相手に応じて情報を比較選択し、意見交流や相互批正を通して、自らの考えをより深めることができる。
	表現力	既習学習を踏まえ、自らの考えを「型」等で整理し、書いたり話したりすることができる。	相手意識を明確にし、様々な立場の人に対してわかりやすく説明することができる。	多様な考え方のできる課題について、自らの立場を明確にして、論理的に書いたり話したりすることができる。
	ねらい	<b>社会的事象について、進んで考察し表現する力の育成</b>		
社会	思考力・判断力	与えられた資料に基づいて多角的・多面的に考察し、公正に判断することができる。	与えられた複数の資料を処理、活用し、それらの資料に基づいて多角的・多面的に考察して、公正に判断することができる。	資料を適切に収集、選択、処理、活用し、それらの資料に基づいて多角的・多面的に考察して、公正に判断することができる。
	表現力	様々な社会的事象について、習得した知識を活用しながら短い文章でまとめることができる。	様々な社会的事象について、習得した知識を活用しながら自分の言葉で文章表現することができる。	様々な社会的事象について、習得した知識を活用しながら具体的・論理的に自分の言葉で説明することができる。
数学	ねらい	<b>学んだ知識・技能を用いて、思考・判断・表現する力の育成</b>		
	思考力・判断力	既習内容をもとにして、数や図形の性質などを見いだすことができる。	既習内容をもとにして、数や図形の性質などを見いだし、発展させることができる。	既習内容をもとにして、数や図形の性質などを見いだし、発展させ、探究することができる。
	表現力	数学的な表現を用いて、自分なりに説明することができる。	数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし、筋道立てて説明することができる。	数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明したり、伝え合うことができる。

		1年	2年	3年
理科	ねらい	<b>自然に進んでかわり、表現する力の育成</b>		
	思考力・判断力	目的意識を持って観察、実験を行い、規則性や法則を見ることができる。	目的意識を持って観察、実験を行い、規則性や法則を見いだすことができる。	目的意識を持って観察、実験を行い、課題を探究し、規則性や法則を見いだすことができる。
	表現力	予想を立てて観察、実験を行い、導き出された結果を、表やグラフを用いて、レポートなどにまとめることができる。	予想を立てて目的意識を持って観察、実験を行い、導き出された結果の数値を処理したり、グラフ化したりして、レポートなどにまとめることができる。	予想を立てて目的意識を持って観察、実験を行い、導き出された様々な結果の数値を処理したり、グラフ化したりして、自らの考えをまとめることができる。
英語	ねらい	<b>基礎・基本の習得から表現力を高める</b>		
	思考力・判断力	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な英語の音声の特徴を捉え、正しく聞き取ることができる。</li> <li>書かれた内容を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然な口調で話されたり、読まれたりする英語を聞いて、情報を正確につかむことができる。</li> <li>質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる。</li> <li>物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読みとることができる。</li> <li>伝言や手紙などの文章から書き手の意向を理解し適切に応じることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し手に聞き返すなどして内容を正確に認しながら理解することができる。</li> <li>まとまりのある英語を聞いたり、読んだりして概要や要点を適切につかむことができる。</li> </ul>
	表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な英語の音声の特徴を捉え、正しく発音することができる。</li> <li>語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えることができる。</li> <li>聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想を書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な手段を工夫して話を続けることができる。</li> <li>身近な場面におけるできごとや体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。</li> </ul>
美術	ねらい	<b>意図をもって制作し、多様な表現を認め合う</b>		
	思考力・判断力	対象を見つめ、感じ取ったり、想像したりし、豊かに構想する。	対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する。	
	表現力	構想したことを形と色彩などの技能を用いて、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する。	自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する。	